

当院で分娩予定の妊婦さんおよび里帰り出産をお考えの妊婦さんへお知らせとお願い

日本全国で新型コロナウイルス感染による医療への影響が出ていることはご存知の通りです。西脇病院では地域医療を維持するために様々な取り組みを行っています。

当院で出産予定の妊婦さん皆さんに安心して分娩していただくため、大変心苦しいのですが以下のようなお願いをさせていただきます。

分娩の際に発熱などの症状がある場合、現況ではコロナウイルス感染を考慮する必要があり、通常分娩と異なる対応となる可能性があります。前もって分娩時期が決まっていればよいのですが赤ちゃんがいつ生まれるかは誰にもわかりません。そのため分娩予定日が近づいている場合は可能な限り感染機会を減らす行動をとっていただきたいと思えます。できるだけ外出はせず、ご家族も含めて厳重に警戒してください。また、院内感染防止の観点から、当院で分娩予定の妊婦さんに37.0℃以上の発熱や呼吸器症状（咳や咽頭痛など）などが出現した場合には、早めにご連絡ください。必要に応じて確認のための検査を行うことがありますのでご了承ください。

里帰り出産をご希望の妊婦さん

現在、新型コロナウイルスは全国的に流行が散発していますが、様々な経済活動の再開・拡大に伴ってどの地方においても突然のクラスター発生のある状況となっています。当院では里帰り出産も大歓迎です。しかし皆様に安心・安全な出産を迎えていただくためには、すべての妊婦さん・ご家族に対して厳格な健康チェック、感染のリスク評価を行い、万が一の院内感染を防止することが必要だと考えています。当地での出産をご希望の際はまず、平日時間内（9時-17時）に産婦人科外来までお問い合わせください。

当院での里帰り分娩を希望される方は、症状の有無にかかわらず、32週から34週間に帰省してください。帰省直前にかかりつけ医で妊婦健診を受け、2週間程度帰省先で待機後、当院で健診を受けていただきます。帰省の際は可能な限り公共交通機関を利用しないようお願いします。また、帰省後2週間の間に、37.0℃以上の発熱や呼吸器症状（咳や咽頭痛など）などが出現した場合には、あらかじめご連絡ください。場合により当院でのルールにのっとった発熱者専用外来の受診をお願いする可能性があります。必要に応じて新型コロナウイルスの検査を行う場合もありますのでご了承ください。

すべての妊婦さんとおなかの赤ちゃんを守るため、最大限の対応を行うという考えからのお願いです。ご理解・ご協力いただきますよう、お願い致します。

西脇病院周産期医療スタッフ一同
病院長 岩井正秀